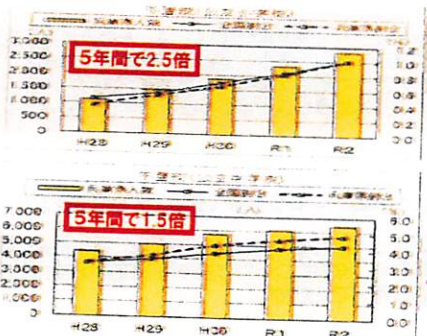


兵庫県の不登校対策事業 ・SNS相談事業について

兵庫県教育委員会事務局 義務教育課

(1) 不登校対策事業について

不登校児童生徒の状況



小学校
中学校

ひょうご不登校対策事業

- ・不登校の未然防止に向けた効果的な取組の検討
- ・不登校児童生徒への支援の在り方の検討

不登校児童生徒の状況によっては
学校だけでは支援が難しい

(令和3年度の研究)

- ・学校内外の教育資源等の多様な学びの場の活用
- ・ICTの効果的な活用
- ・不登校支援に関する新たな課題

について検討

冊子「不登校児童生徒への多様な支援に向けて」 (令和4年3月作成)

児童生徒や保護者を取り巻く
環境や不登校に対する社会の
考え方が多様化



今後の不登校児童生徒の支援の
在り方と県内の学校の実践を紹介



「社会的に自立する」とは…
関係機関にはどんなところがあるのか…

冊子「不登校児童生徒への多様な支援に向けて」より

「社会的に自立する」とは？



社会の中で、他者と関係性を保ちながら、
自分の意志と判断で自分の進路を拓く

<ポイント>

- ・適切に依存したり、他者の力を借りたりする
- ・自己肯定感を高める
- ・自分でできることを広げていく
- ・社会とつながっていることを感じられる活動をする

HPに公開

県立但馬やまびこの郷（朝来市）

不登校または不登校傾向の小・中学生とその保護者を支援する施設

- ・但馬やまびこの郷に宿泊し、調理や製作、スポーツなどの活動に取り組む
- ・4泊5日の宿泊体験活動（2泊3日や日帰りでの利用も可能）
- ・教員等を対象とした研修会や保護者を対象とした相談会を実施
- ・入所経験者を対象に、オンラインによる個別相談・学習支援を実施




7

県立神出学園（神戸市西区）

豊かな自然の中でスタッフや仲間とふれあい、さまざまな体験を通して、自分を見つめ、自分の生き方を発見できるように支援する施設

- 【1日交流体験】
 - ・中学生以上を対象に、様々なプログラムを実施
- 【オープン講座・学園説明会】
 - ・保護者を対象とした講演会や相談会を実施





8

県立山の学校（宍粟市）

自然を中心とした学びの場で、さまざまな体験活動を通して、たくましく生きる力を培い、進路実現に向けて「元気・やる気・自信・笑顔」づくりを支援する施設

- 【チャレンジ体験】
 - ・豊かな自然の中での体験を通して、進路選択等を考える機会を提供
- 【学校説明会の実施】

9

教育支援センター（適応指導教室）

教育支援センター（適応指導教室）は、不登校児童生徒の集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の充実、基本的な生活習慣の改善等のための相談・指導（学習指導を含む）を行うことにより、その社会的自立に資することを基本としています。

設置数：68カ所（令和3年9月現在）


- ・市町によって、名称・受入体制・受入人数・取組内容など異なるため、詳細については各市町教育委員会ホームページ等を参照してください。

10

やまびこ

不登校児童生徒を支援する民間施設に関するガイドライン

- ・不登校支援にあたっての学校や教育委員会の取組
- ・県立施設、教育支援センター、民間施設等の紹介



ホームページに掲載「兵庫県 不登校ガイドライン」で検索

11

不登校関係施設周知チラシ

学校に行きづらい子どもたちの一歩を支援していきましょう。

学校以外に子どもが教育活動を受けられる場所がたくさんあります。



12

チラシ

不登校対策事業まとめ

- 学校だけでは支援が難しい場合は関係機関（県立施設、教育支援センター、民間施設）の活用・連携も考える。

本人や家庭に合った関係機関と連携して、孤立を防ぐ

- 不登校の「きっかけ・原因」を決めつけない
- 本人は「語らない」or「語れない」ことが多い
- 複合的な要因が絡まっていることがほとんど
- 本人が求めている支援は何かをしっかりと聞く（変化する）

組織的なアセスメントが重要
原因（過去）だけに拘って本人を追い詰めない

【出典】生徒指導提委員会議のヒアリング資料より

(2) SNS相談事業について

相談窓口

ひょうごっ子悩み相談

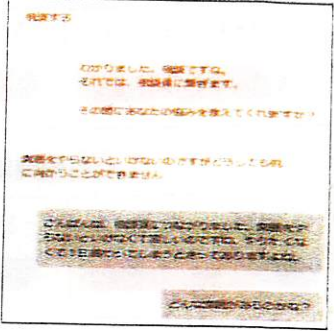
- 24時間 悩み相談窓口（電話相談）
- 保護者も相談可 **0120-0-78310**

ひょうごっ子SNS悩み相談

- 双方向相談と一方向連絡がある
- 通年(365日)実施
- 兵庫県内に在住又は在籍する児童生徒が対象
- LINEとWebチャットから相談可

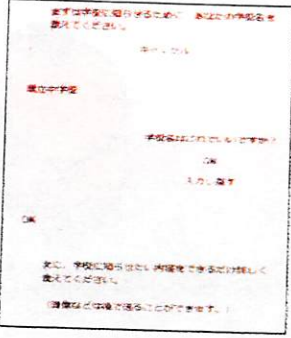
ひょうごっ子SNS悩み相談 双方向相談

- 通年 (365日)
- 17:00~21:00
- 文字による相談員とのやりとり
- 原則、学校連絡はしない



ひょうごっ子SNS悩み相談 一方向連絡

- 通年24時間
- 学校等に直接言えないことを文字で伝える
- 通報の役割もある



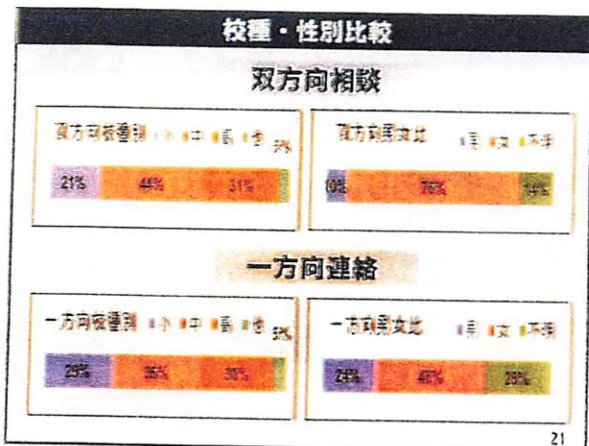
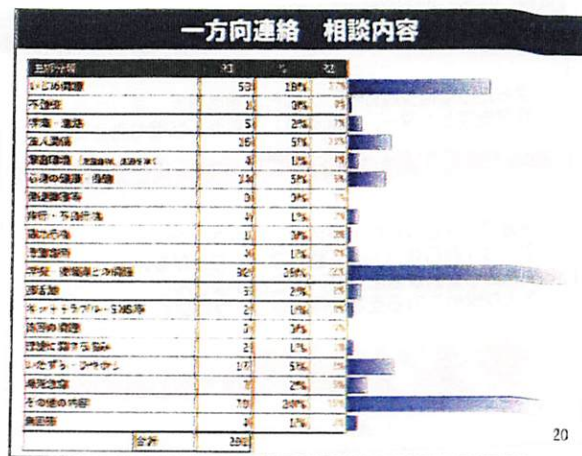
周知について

ひょうごっ子悩み相談カード(7月配布)



※こちらは昨年のものです

学校に伝える!



ひょうごっ子SNS悩み相談まとめ

- 子ども達の相談窓口
- この3年で相談は増加
- 「死にたい」から入ってくる相談も増加
- 「ありがとう」で終わるケースが多い

子ども達の小さなストレス解消の積み重ね

↓

いじめ・虐待等の発見等に繋がっている
助かっている命があるかもしれない

22

7~8割は
これだけで
終わる。


最後に...

子ども達の支援には
大人の連携が大切

↓

大人が同じ方向を向いて
子どもと接しましょう

23



ご清聴ありがとうございました...

24

4